



第63回日本農村医学会学術総会  
ランチョンセミナー10

# 悪性腫瘍診断における $^{18}\text{F}$ -FDG PET/CT検査の 基本知識

L u n c h e o n   S e m i n a r   1 0

2014年11月14日(金) 12:00~13:00

つくば国際会議場(エポカルつくば)

E会場:2F 中会議室201 茨城県つくば市竹園2丁目20-3

座長

森 耕一 先生

総合病院土浦協同病院 放射線科 部長

演者

鳥井原 彰 先生

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科  
画像診断・核医学分野

ランチョンセミナーは整理券制です。

整理券をお持ちの方より優先的に会場にご入場いただけます。

【配布時間】11月14日(金) 8:00~11:45

【配布場所】つくば国際会議場 1F 整理券配布コーナー

※整理券はセミナー開始10分後に無効となります。





第63回日本農村医学会学術総会  
ランチオンセミナー10

# 悪性腫瘍診断における $^{18}\text{F}$ -FDG PET/CT検査の基本知識

L u n c h e o n S e m i n a r 1 0

## 鳥井原 彰

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 画像診断・核医学分野

$^{18}\text{F}$ -FDG PET/CTは人体の糖代謝を画像化する検査である。従来の画像検査(CT、MRIなど)で基本的には形態に関する情報しか得られなかったのに対し、PET/CTでは細胞の代謝という機能情報が追加で得られる利点がある。特に悪性腫瘍の診療にPET/CTが与えるインパクトは大きく、病期分類、再発・転移検索、治療効果判定などあらゆる場面で有用性が高いため、診療に不可欠と言っても過言ではなくなりつつある。これを背景として近年PET/CT装置の普及が急速に進んでおり、我々医療従事者だけでなく、患者やその家族にも広く認知されるようになってきた。本セミナーの出席者にも既にPET/CTを導入している、もしくは導入に向けた準備を始めている施設から参加している医療従事者が少なくないと思われる。本講演ではどちらかというところからPET/CTに触れる医療従事者を対象とし、 $^{18}\text{F}$ -FDG PET/CTに関する最先端の知見の紹介よりは基本知識の整理を中心に行いたいと考えている。具体的には $^{18}\text{F}$ -FDG PET/CT検査の原理、演者の施設を例にした検査の流れ、有用な症例や施行を検討すべき場面、依頼時や評価時に気をつけるべきピットフォールなどについて紹介する。本講演がPET/CTを既に活用している医療従事者にとっては基本知識の確認として、今後導入を検討している医療従事者にとっては事前の参考情報として役立てていただければ幸いである。